

訃 報



田邊 眞 元会員

田邊 眞氏は、令和 4(2022)年 6 月 15 日に逝去されました。享年 62 歳でした。

氏は、昭和 62(1987)年 4 月に神奈川県庁に入庁し、湘南家畜保健衛生所に配属の後、平成元年(1989)4 月に家畜病性鑑定所に異動となり家畜衛生及び病性鑑定業務を担当しました。平成 7 年(1995)6 月に畜産課に異動となり行政職となります。平成 9 年(1997)4 月には神奈川県国体の開催を取り仕切る国体局に異動となり、第 53 回国民体育大会(かながわ・ゆめ国体)の馬術競技大会の開催に尽力されました。平成 11 年(1999)4 月に神奈川県公設試験研究機関である神奈川県畜産研究所(現 畜産技術センター)に異動となり、研究業務に従事されました。その後、平成 14~15(2002~03)年の畜産課への異動と平成 27~28(2015~16)年の湘南地域県政総合センターを挟みましたが、平成 29(2017)年 4 月より畜産技術センターでは企画指導部長になられ、令和元(2019)年 3 月末に退職されました。畜産技術センターでは、通算 12 年間、一貫して畜産環境分野の研究および後進の育成に尽力されました。

神奈川県畜産技術センター在職中は、家畜排せつ物の負荷低減に関する研究において多大なる業績がありますが、中でも豚舎の床面を発酵床とする発酵床豚舎の管理技術確立のために精力的な研究に取り組み、平成 24(2012)年 3 月には、「家畜排せつ物処理における環境負荷低減技術と発酵床豚舎の管理技術の開発」で第 6 回技術賞を受賞されました。

日本養豚学会への入会は、2 度目の研究業務に携わられた時の平成 18(2006)年で、会員歴は 13 年間でしたが、この間に上記本学会での受賞および地区選出評議員を 2 期務められ、学会の学術発展と運営に貢献されました。

なお、葬儀は 6 月 23 日に近親者のみで執り行われました。長年に渡り養豚産業並びに畜産環境分野の発展に貢献されたことに感謝申し上げ、ご冥福をお祈りいたします。

(日本養豚学会理事 川村英輔)